



2015 年 4 月 30 日

報道関係者各位

世界フェアトレード月間 フェアトレード・セミナー
「フェアトレードを知り、参加しよう」開催のお知らせ
途上国の労働機会創出に企業が取り組む

公益社団法人日本フィランソロピー協会(東京都千代田区／会長 浅野史郎、理事長 高橋陽子)は、世界フェアトレードデー(*資料1参照)のある 5 月に、フェアトレードについての理解促進と企業の社会参加として様々な形で導入を進めるため、特定非営利活動法人フェアトレード・ラベル・ジャパン(FLJ)(東京都中央区／理事長 堀木一男)の協力により、「フェアトレードの必要性」をご紹介します。セミナーを開催します。

本イベントは、企業担当者向けに開催され、企画はフェアトレード製品の普及に賛同する企業有志の方々が立案しました。本セミナーでは、基調講演・ワークショップを開催するほか CSR活動に組み入れる企業の先進事例をご紹介します。当日はフェアトレード製品の試飲・試食も行います。

＜フェアトレード・セミナー概要＞

主催： 公益社団法人日本フィランソロピー協会

協力： 特定非営利活動法人フェアトレード・ラベル・ジャパン

株式会社NTTデータ

コニカミノルタビジネスソリューションズ株式会社

大日本印刷株式会社

日時： 2015 年 5 月 14 日(木) 14:30～18:00

会場： コニカミノルタビジネスソリューションズ株式会社 26階セミナールーム

＜所在地＞ 東京都港区芝浦1-1-1浜松町ビルディング

内容： ☆ 基調講演 山本 良一 東京大学名誉教授 *

☆ ワークショップ

☆ 企業事例発表 3 社 (*資料 2 参照)

☆ 質疑応答

参加費： 2,500円

* 取材にお越しいただける際は、以下担当宛に事前連絡をいただきますよう、お願いいたします。

本件に関する問い合わせ先

公益社団法人日本フィランソロピー協会 担当： 落合敦子/ 青木 高

〒100-0004 東京都千代田区大手町 2-2-1 新大手町ビル 244

TEL：03-5205-7580 FAX：03-5205-7585 E-mail：office.2011@philanthropy.or.jp

URL：http://www.philanthropy.or.jp/

【 資料 1 】

■ 世界フェアトレードデー

毎年 5 月にフェアトレードに取り組む世界中の生産者やフェアトレードの普及活動に取り組む企業、様々なフェアトレード団体、サポーターが一斉に「フェアトレード」をアピールするイベントを行っています。

■ 山本良一 氏

東京大学名誉教授、東京都市大学特任教授、国際基督教大学客員教授、工学博士。

専門は材料科学、持続可能製品開発論、エコデザイン。国際グリーン購入ネットワーク会長、「エコプロダクツ展」展示会実行委員長など多数の要職を歴任。現在「日本エシカル推進協議会」代表。今回は 2020 年東京オリンピック・パラリンピックに向け、施設建設や提供食材において、どのように調達し、エシカル消費を進めていくかについても触れていただく。

■ 特定非営利活動法人フェアトレード・ラベル・ジャパン

Fairtrade International (国際フェアトレードラベル機構 本部ドイツ/ボン) の構成メンバー。

日本国内において、以下の役割を担っている。

- ・ 国際フェアトレード認証ラベルのライセンス事業と製品認証事業、普及推進
- ・ フェアトレードの教育啓発
- ・ 国際フェアトレードラベル機構の活動参加（国際フェアトレード基準や方針の策定、生産者支援、資金調達等）



国際フェアトレード認証ラベル

このラベルは、フェアトレード生産者から基準を守って調達されたフェアトレード認証原材料を使用する製品の目印です。フェアトレードは、開発途上国の生産者へより公正な貿易条件と機会を提供し、持続可能な未来のために生産者が自らの力でビジネスや地域社会を改善していくことにつながります。フェアトレードは、開発途上国の生産者へより公正な貿易条件と機会を提供し、持続可能な未来のために生産者が自らの力でビジネスや地域社会を改善していくことにつながります。

■ 公益社団法人 日本フィランソロピー協会

1963年設立、1991 年よりフィランソロピーの推進事業を開始。2009 年に公益社団法人としての認定を受ける。企業の CSR・社会貢献担当者を対象とした定例セミナーや機関誌『フィランソロピー』の出版などの各種事業を通じて、民間の果たす公益の主体となる企業や個人の社会参加意識を高め、公正で活力ある心豊かな社会の実現を目指す。会員企業は 113 社 (2015 年 4 月 1 日現在)

【資料2】

企業事例紹介：以下は今回事例発表企業の取り組みの一部。当日、社内導入の背景や今後の展開について発表いただく。

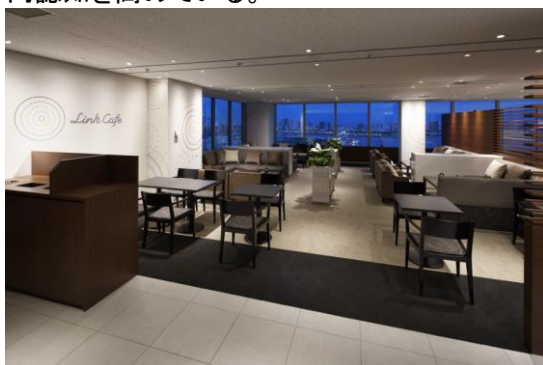
■ 株式会社NTTデータ

2007年より社内にてフェアトレードのチョコレートとコーヒーの販売会を実施(写真左)。2014年には株主総会にて、来場した株主にフェアトレード認証ケーキを手土産として提供した。(写真右)



■ コニカミノルタビジネスソリューションズ株式会社

2015年夏の本社移転をきっかけにフェアトレード認証のコーヒーと紅茶を社内の Link Café (写真左)にて販売開始。飲料を提供する際の専用コースター(写真右)を製作し、フェアトレードの社内認知を高めている。



■ 大日本印刷株式会社

2006年よりコーヒーの導入を中心に、社内消費でのフェアトレード活動を推進している。2013年にはその活動を社外にも広げている。東京都新宿区にある体験型ショールーム「コミュニケーションプラザ ドット DNP」では、フェアトレード認証のコーヒーやマカロン、トートバッグ(写真左)、ブックカバー(写真右)を外部団体・企業と共同開発し、販売している。

